

定例会見 次 第

令和 7 年 9 月 29 日(月) 午前 10 時～

会議室 101・102

■報道発表事項

No.1	事業所で働く障がい者の『工賃』がアップしました！ － 2 つの支援メニューで福祉的就労の充実を図ります－
No.2	黒井健氏デザイン「つばめトランプ」が完成！ － 絵柄には燕らしさを取り入れ、さらには絵本でおなじみのキャラクターも－
No.3	まちなか再生に向けた中心市街地再生事業を採択 － 吉田地区で民官連携体制のエリア整備を実施します－
No.4	介護認定業務のデジタル化 第 2 弾を始めます － 介護認定審査会にペーパーレス会議システムを導入します－
No.5	つばめスポーツキッズフェスタを初開催！ － 子どもたちにスポーツを始めるきっかけづくりの場を提供します－
No.6	「デザインコンクール 2026」の募集を開始 － 49 回目を迎えるコンクールに、自慢の新製品をお待ちしています－
No.7	燕市産業史料館「燕の珈琲道具展」を開催 － コーヒーをおいしくする燕製品の技術力の高さを紹介します－
No.8	子ども記者 14 期生の終了式を開催 － 完成した紙面で子ども記者が燕市の魅力を発表します－

その他、燕市報道資料 No.9「10 月の各課行事予定表」を参照してください。

※10 月は定例会見の開催を予定しておりません。次の定例会見は、11 月 25 日（火）を予定しています。

■市長定例会見事務局

燕市役所 3 階 企画財政部 企画財政課

0256-77-8352（直通）窓口番号 10・11

令和7年9月29日

事業所で働く障がい者の『工賃』がアップしました！

－ 2つの支援メニューで福祉的就労の充実を図ります－

燕市は、市内の障がい福祉サービス事業所で働く障がいのある人の待遇改善を図るため、令和5年度から「作業受委託マッチング支援」と「授産品新商品開発・販路開拓等支援」の二つの事業を立ち上げ、事業所の生産活動を支援してきました。その結果、令和5・6年度の2年間で、作業受発注のマッチングが23件成約、また新商品開発が2件となり、事業所の売上拡大や、そこで働く障がいのある人の工賃向上に繋がりました。

働く意欲を持つ障がいのある人がその能力を十分に発揮し、地域で自立した生活を送れるよう、今後さらに福祉的就労の充実を図ってまいります。

【作業受委託マッチング支援事業】

企業等の作業発注と事業所の作業受注のマッチング等をノウハウのある民間事業者へ委託し、成約件数のUPを図りました。

	令和5年度	令和6年度
マッチング成約件数	10件	13件
成約業務内容	・部品取付作業 ・清掃業務 ・新聞折込チラシ整頓作業 など	



新聞折込チラシ
作業の様子

◆企業からは「事業所への発注は、人材不足の課題解決に効果的だと分かった」との声をいただきました。

【授産品新商品開発・販路開拓等支援事業】

事業所の新商品開発等に係る経費の一部を補助することで商品等の開発を促し、売上のUPを図りました。

	令和5年度	令和6年度
交付決定件数	1件	1件
交付決定事業	・品目（バジル）拡充による工賃確保・生産効率の向上 ・自然農法での露地野菜作り	



新商品「バジル」
生産の様子

◆事業所からは「障がいのある人がチャレンジできる工程や内容が増え、収穫の喜びとやりがいをさらに強く感じるようになった」との声をいただきました。

<工賃月額平均の推移（就労継続支援B型事業所）>

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
工賃月額平均	16,461円	19,390円	20,392円	2年間で23%上昇



本件についてのお問い合わせ先
 健康福祉部 社会福祉課：川越・西川
 電話：0256-77-8172（直通）

令和 7 年 9 月 29 日

黒井健氏デザイン「つばめトランプ」が完成！

— 絵柄には燕らしさを取り入れ、さらには絵本でおなじみのキャラクターも —

燕市は、令和 8 年 3 月 20 日に合併 20 周年を迎えるにあたり、大人から子どもまで幅広い世代の皆さんに手に取って楽しんでいただきながら、燕市への関心をさらに高めてもらうことを目的として「つばめトランプ」を製作しました。このトランプは、市章をあしらった共通面に加え、数字面は絵本作家の黒井健氏がデザインし、燕らしさを感じる、温かみのある絵柄となっているのが特徴です。

この「つばめトランプ」は、市内こども園や保育園、小中学校の各クラスに配付するほか、10 月 10 日から市内の公共施設で一般販売を開始します。

【「つばめトランプ」の概要】

- 仕様等：プラスチック製トランプ 54 枚（数字札 52 枚 ジョーカー 2 枚）
（横約 58mm×縦約 89mm）
プラスチックケース、紙製スリーブ付き



【一般販売】

- 販売開始日：10 月 10 日(金)
- 販売場所：中央公民館、吉田公民館、分水良寛史料館、
長善館史料館、産業史料館、燕市役所 1 階売店
燕三条地場産業振興センター
- 価 格：1,000 円（税込）

【特別販売】

- 特別販売：10 月 11 日、12 日は燕市美術展覧会（市展）
期間に合わせて産業会館の市展会場でも特別販売
します。



黒井健氏 プロフィール
絵本画家・イラストレーター 新潟市生まれ神奈川県川崎市在住
代表作「ごんぎつね」（新見南吉/作）「ころわんシリーズ」（間所ひさこ/作）他
つばめっ子かるたの絵札のデザインも手掛ける



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：菅原
電話：0256-63-7002（直通）

まちなか再生に向けた中心市街地再生事業を採択

－ 吉田地区で民官連携体制のエリア整備を実施します －

燕市では、まちなかの再生を目的に「燕市中心市街地再生モデル事業」の事業案を募集し、申請のあった事業案について審査会を経て採択しましたので公開します。中心市街地再生事業としては、令和 5 年度に完成した燕市宮町地内の整備に続いて 2 件目となり、吉田駅周辺の空き家や空き店舗の利活用等により面的整備に取り組むまちづくり事業案となっています。

今後は、国の交付金を活用しながら、より事業効果を高めるために民官連携体制で整備計画をブラッシュアップし、令和 8 年度の整備を目指します。

【燕市中心市街地再生モデル事業の概要】

空き家解体を含む面的なエリア再生を行う中心市街地再生プランを民間事業者から募集し、審査・採択後、民官連携で計画を進めます。

採択事業には、まちづくり経費の 1/2 を上限に最大 5,000 万円を補助。

【採択事業の内容】

1. 事業名：ヨシダリノベーションプロジェクト

2. 提案箇所：燕市吉田旭町一丁目地内

3. 申請者：株式会社 GOOD LIFE

4. コンセプト：「ヨシダから 誰でも挑戦できるまち」

新規店舗の誘致や挑戦の場を提供するマルシェを開催し、次世代へ繋ぐコミュニティを形成。また、空き家等を活用した複合施設等を整備し、新店舗や人の流入を促して新たな価値を創造するまちづくりを推進。

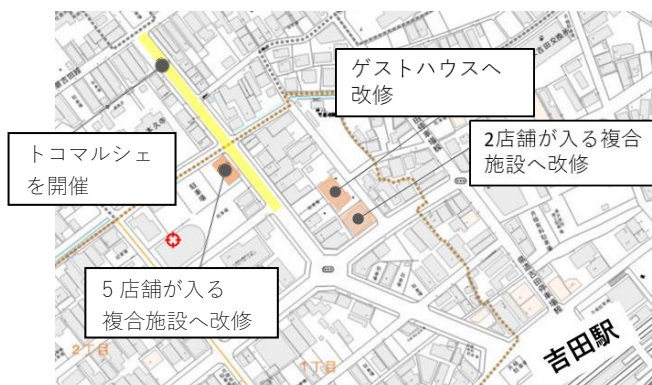
5. 整備プランと今後のスケジュール

〈令和 7 年度〉

- ・ 民官連携体制で事業案を練り上げ
- ・ 定期的なマルシェの開催

〈令和 8 年度〉

- ・ 空き家をゲストハウスへ改修
- ・ 空き店舗を複合施設へ改修（2 件）



本件についてのお問い合わせ先
都市整備部 都市計画課：河合・藤崎
電話：0256-77-8264（直通）

介護認定業務のデジタル化 第 2 弾 を始めます

－介護認定審査会にペーパーレス会議システムを導入します－

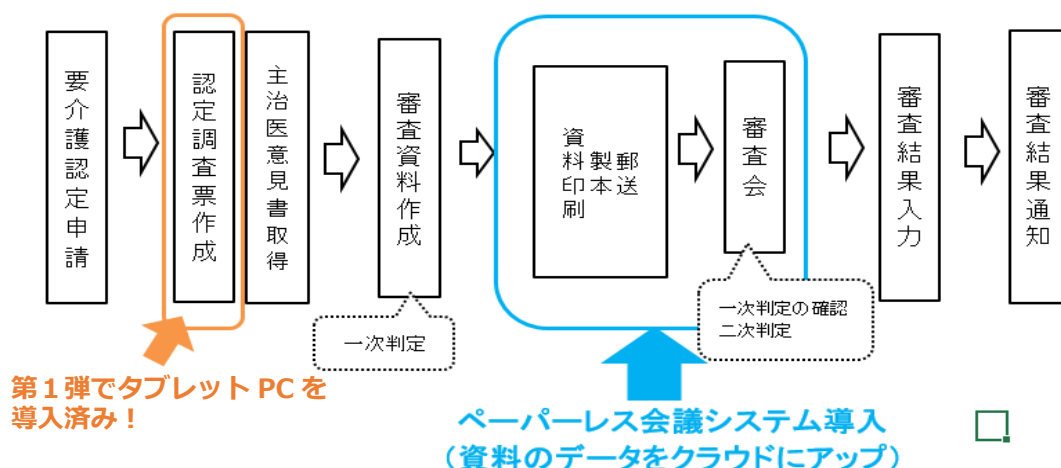
燕市は、今後見込まれる要介護認定者数の増加に対応するため、令和 5 年 11 月にタブレット PC を介護認定調査の現場に導入し、効率的な調査を行うなど、介護認定業務のデジタル化を推進してきました。そして、今年 10 月からは、介護認定業務のデジタル化第 2 弾として、介護認定審査会に「ペーパーレス会議システム」を導入します。

これにより、印刷・郵送等の時間と経費を削減できるほか、介護認定に要する期間も短縮され、市民の利便性向上にも繋がります。

なお、今年度は、一部の審査会から試行的にシステムを利用いただき、令和 8 年度には、完全ペーパーレス化を予定しています。

【介護認定審査会ペーパーレス会議システム導入の概要】

- 1.導入開始月：令和 7 年 10 月
- 2.導入システム：SideBooks（サイドブックス）クラウド本棚 ※燕市議会でも導入済
- 3.導入メリット：①紙資料の印刷と郵送にかかる作業時間・経費の削減
②会議直前でも資料追加が可能、急を要する審査に対応できる
③事前審査の結果をオンライン集計することで審査時間を短縮 など
- 4.介護認定の流れとシステム導入部分



- ① 審査資料の配布方法を「紙を郵送」から「データをクラウドにアップ」へ変更
- ② 委員が職場や自宅等の PC・タブレットでシステムにログインし、資料を確認。機器がない委員については、R8年度以降クロームブックを貸与。



本件についてのお問い合わせ先
 健康福祉部 長寿福祉課：込山、星野
 電話：0256-77-8177（直通）

つばめスポーツキッズフェスタを初開催！

－子どもたちにスポーツを始めるきっかけづくりの場を提供します－

燕市では、13種類の多様なスポーツに触れることができる体験型イベント「つばめスポーツキッズフェスタ」を10月13日に初開催します。このイベントは、スポーツ離れなど、体を動かす機会が減少している中、子どもたちが気軽にスポーツに親しみ、体を動かすことの楽しさを感じてもらうことを目的としています。

イベント当日は、子どもたちが新しい「好き」や「得意」を発見し、スポーツを始めるきっかけづくりの場を提供します。

【「つばめスポーツキッズフェスタ」の概要】

- 1.日 時：10月13日（月・祝）
 午前の部/午前10時～正午
 午後の部/午後1時～3時
- 2.会 場：吉田総合体育館（燕市吉田本所176番地1）
- 3.対 象：小・中学生（未就学児童も大歓迎）
- 4.内 容：各スポーツのブースを設け、気軽に楽しく様々なスポーツを体験できます。
 詳しい内容はチラシをご覧ください。



▲体験ブースのイメージ

午前の部	午後の部
空手/新体操/バドミントン/卓球/ アーチェリー	少林寺拳法/柔道/ソフトテニス/ サッカー/野球
終日	
陸上/モルック/ボッチャ	

- 5.持ち物：内履き
- 6.参加費：無料
- 7.その他：キッチンカーが多数出店します。
 併せてお楽しみください。



燕市公式ウェブサイト
「つばめスポーツキッズフェスタ」



本件についてのお問い合わせ先
 教育委員会 社会教育課：藤田
 電話：0256-77-8368（直通）

令和7年9月29日

「デザインコンクール 2026」の募集を開始

－49 回目を迎えるコンクールに、自慢の新製品をお待ちしています－

燕市は、今年で 49 回目となる「ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール」の製品の募集を 10 月 1 日から開始します。

本コンクールでは、概ね 2 年以内に製作された商品について、新規性・革新性、審美性、機能性、市場性および社会・環境性の 5 つの視点で評価を行います。受賞製品については、大手百貨店での展示・販売やウェブページでの PR を積極的に行い、燕市のブランド力を全国に向けて発信していきます。

【「ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール 2026」の概要】

- 募集対象：概ね 2 年以内に製作されたオリジナル商品
(金属洋食器、金属ハウスウェア及び工業製品などの新製品)
- 応募資格：国内に本店のある事業者 ※出品料無料
- 審査基準：(1)新規性・革新性 (2)審美性 (3)機能性 (4)市場性 (5)社会・環境性
- 表彰内容：

賞の名称	受賞数	賞金額
グランプリ (経済産業大臣賞)	1 点	賞金 50 万円
準グランプリ (経済産業省製造産業局長賞)	1 点	賞金 30 万円
(中小企業庁長官賞)	1 点	賞金 30 万円
優秀賞 (経済産業省関東経済産業局長賞)	1 点	賞金 20 万円
(新潟県知事賞)	1 点	賞金 20 万円
審査委員特別賞	複数点	賞金なし



▲市公式
ホームページ

- 募集期間：10 月 1 日 (水) ～11 月 28 日 (金)
- 審査・表彰：令和 8 年 2 月 6 日 (金)：審査委員会
令和 8 年 3 月 25 日 (水)：表彰式
- その他：デザインコンクール 2025 受賞製品をはじめとした市内企業の製品を展示、販売します。
・展示期間：11 月 19 日 (水) ～25 日 (火)
・場所：新潟伊勢丹 1 階 NIIGATA 越品



▲昨年度グランプリ受賞製品
「HOVERLIGHT SPORK」/
(有)アイデアセキカワ

※申し込み方法など詳細については、市公式ホームページをご確認ください。



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：中山、奥山
電話：0256-77-8232 (直通)

令和7年9月29日

燕市産業史料館「燕の珈琲道具展」を開催

ーコーヒーをおいしくする燕製品の技術力の高さを紹介しますー

燕市は、10月10日から燕市産業史料館において「燕の珈琲道具展」を開催します。
広く家庭で親しまれ、カフェの定番メニューでもあるコーヒーですが、燕市内の企業では、このコーヒーを楽しむためのさまざまな製品が製造されています。

本展ではコーヒーに関する多彩な燕製品の紹介はもちろん、有名カフェ店によるコーヒー販売会やセミナーなどのイベントも開催いたします。

【「燕の珈琲道具展」の概要】

- 1.期 間：10月10日(金)～11月24日(月・振休)
- 2.時 間：午前9時～午後4時30分
※休館日・月曜日（祝日の場合は翌平日）
- 3.会 場：燕市産業史料館 別館 企画展示室（大曲4330-1）
- 4.入館料：大人400円、小・中・高校生100円
- 5.内 容：燕市内で製造されたコーヒーを美味しく淹れる・飲むための道具 約50点を展示（ドリップケトル、ドリッパー、キャニスター、マグカップ、コーヒースプーンなど）



6.企画展関連イベント：

会期中は、コーヒー販売会・セミナー・体験会を全4回開催します。
開催日及びセミナー内容の詳細は、ホームページをご覧ください。



詳細はこちら▶

7.ミュージアムショップ取扱商品：

- ・企画展出展企業によるコーヒーに関する道具
- ・燕市産業史料館オリジナルブレンドのドリップバッグ



本件についてのお問い合わせ先
燕市産業史料館：桑原・佐藤
電話：0256-63-7666（直通）

子ども記者 14 期生の終了式を開催

－ 完成した紙面で子ども記者が燕市の魅力を発表します －

燕市では、市内の小学 5・6 年生 18 人が 6 月 18 日から約 3 カ月間、『子ども記者』として『みんなに伝えたい燕市の魅力』にスポットを当て、『広報つばめ「子ども版」(愛称：もっと！ギュッと！つばめっ子ニュース)』の制作活動をしてきました。この度、編集作業が終了し 11 月 1 日の発行に先立ち、『子ども記者』終了式を 10 月 8 日に燕市役所にて開催します。当日はチームごとに完成した紙面を使って、燕市の魅力についてプレゼンテーションします。

【広報つばめ「子ども記者」終了式の概要】

1. 日時：10 月 8 日（水）午後 6 時 30 分から 7 時 45 分
2. 場所：燕市役所 3 階 会議室 301
3. 内容：①活動の軌跡（スライドショー）
②子ども記者による完成紙面の
プレゼンテーション（発表）
③子ども記者への感謝状の贈呈



【「広報つばめ子ども版」発行の概要】

1. 発行期日：11 月 1 日
2. 発行部数：35,200 部
3. 発行形態：フルカラー 8 ページ
4. 配布：広報つばめ 11 月号に折りこむほか、
各小学校を通じ、市内全児童に配布
5. 各チームの取材テーマ：
《チーム A》うさぎもちハレラテつばめ
《チーム B》つばめトマト
《チーム C》良寛さまのすみかと思い



▲昨年度、開催した「子ども記者」
終了式の様子



▲詳しくはこちら



本件についてのお問い合わせ先
総務部 広報秘書課：西村
電話：0256-77-8363（直通）